

財政白書づくり始動

つくば市民 来年3月完成目指し、会設立



約20人が集まって作業がスタートした「つくば市民による財政白書づくりの会」の会合＝つくば市吾妻の市市民活動センター

つくば市の税金がどのように使われているのか、市のおさいふのつづきは市民の視点でひらいてほしい。財政白書づくりの会」(野本高志代表)を設立し、白書作りがスタートした。来年3月の完成を目指す。

住民投票で白紙撤回された総合運動公園問題を引きつづいて、市の財政が本当はどうなっているのか知りたい。昨年2月から計5回の財政勉強会を開催してきた「つくば市の財政を学ぶ会」(古久保みどり代表)のメンバーが、新たに会を設立し白書づくりに挑む。同会では、市民による財政白書づくりの火付け役として知られるNPO多摩住民自治研究所理事の大和田一紘さんを招き、昨年、決算カードの読み方や

財政分析の方法、類似団体との比較手法などを学び、過去15年間のつくば市の財政分析表などを作成した。作成した分析表をもとに、新たに近隣の自治体や類似団体、つくば市と同様に子育て世代が多いなど特色がある自治体と比較し、市の課題や問題点について議論しながら、中高生にもわかりやすい白書づくりを目指すという。

今後、月1回程度会合を重ね、新たな参加者も募集しながら作業を実施し、冊子として販売できるように白書を作る。

野本代表(62)は「市民誰もが分かる財政白書を作り、市に問題提起できるような活動ができれば」と話し「中・高校生や大学生などにも参加を呼び掛けた」としている。

「次回は2月5日午前10時から、つくば市吾妻の市民活動センターで、会費は月300円。お問い合わせはメール oninigo@yahoo.co.jp(野本さん)」

大学卒業後、札幌に移住し、仲間と3人で古民家を改装してゲストハウスを開いた柴田さんは、その過程をブログで公開したことで完成後、多くの人が訪れたエピソードを明かし、「(人々)巻き込む上で大切なのは、共感できる物語を作ること」と話した。

瀬戸内の職人の手によるシーンを手がける山脇さんは「やりたいうことを心の底から嘘(うそ)なく発信すれば、自然と人が応援してくれる」と述べた。そのほか「途中経過も見せ、弱さをさらけ出す」「自分たちが先に周囲を理解し、懐に飛び込む」など、5人の「巻き込む」秘けつが語られ、参加者からは、コミュニケーションの方法やそれぞれの事業について活発な質問が飛んだ。

主催の堀下さんは「さまざまなテーマを切り口に語り合う場は大切。今後も月1回ゲストを招いて対談を開き、互いに頑張り、学び合える場になりたい」と締めくくった。(大志万容子)

前3時30分ごろ、つくば市内の大学生女性(当時22)に侵入し、女性のバッグを物色していたところ、女性に気付かれ、何もとらずに逃走した疑い。「覚えていない」と容疑を否認している。同居によると、両者に面識はなかった。同日、女性が被害届を出し、女性宅付近で不審人物の捜査を進め、男性が浮上した。同病院は「誠に遺憾であり、大変重く受け止めております。現在、事実関係を確認中です。捜査の経緯を見守り、厳正適正に対応いたします」とコメントした。

男性は筑波大付属病院(同市天久保)の眼科医師。昨年9月4日午

「あなたかな巻き込み力」をテーマにしたトークイベントつくば市天久保



「あなたかな巻き込み力」をテーマにしたトークイベントつくば市天久保

「あなたかな巻き込み力」をテーマにしたトークイベントつくば市天久保

「あなたかな巻き込み力」をテーマにしたトークイベントつくば市天久保

「あなたかな巻き込み力」をテーマにしたトークイベントつくば市天久保

「あなたかな巻き込み力」をテーマにしたトークイベントつくば市天久保



エデュソール代表取締役社長 岡本 弘毅さん

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」

「子どもたちの成長の過程に合わせた教育と、オープンエント制作を通じた独自のと熟を込める。」



子どもの思考育む教育実践

正しいだけでなく、どれが一番合理的なのか、自分はその中で何を一番やりたいのかを考へる力が必要」と指摘。一つの答えを求める

「地域の中には教育があるべきで、環境が整った地域には家庭が集まり、雇用が生まれると思う。自分の事業や学習プログラムを通して、地域で起業家を育てたい。子どもたちが将来自ら道を切り開き、生まれ育った茨城に自分が得たものを還元したいと思うようなマインドセットを育めれば」と力強く語った。(澤田悠太)

Advertisement for Shirōku (奈良漬) featuring images of the product and contact information for Shirōku Co., Ltd.

新鮮な瓜・きゅうり・茄子・生姜など、蔵人の手を幾度もかけ、木樽に漬け土蔵にゆつくりねかせて造られた漬物の逸品。

大利根 百有余年の味 大利根の流れがはぐくむ、豊かなる平野の